

# 平成30年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	大源太川第1号砂防堰堤補強工事現場見学会	事業経緯	新規	実施体制	協賛	担当所属	湯沢支所
事業名 (大項目)	地域の利用・整備・保全に関する広報事業	分類名 (中項目)	広報・啓発活動支援事業		事業区分	体験活動等	

## 1. 事業目的

大源太川第1号砂防堰堤は、昭和14年に魚野川支川大源太川に建設された日本でも初期のアーチ式砂防堰堤であり、平成15年に登録有形文化財に登録されるなど文化的価値も高い。一方、完成から80年あまりが経過し老朽化が著しく、現在、補強工事を実施中である。  
 工事の節目である平成30年6月に現場見学会を開催し、工事の内容や魚野川流域の砂防事業における目的・効果を説明し、地域住民等に理解を深めていただくことを目的としている。

## 2. 事業実施体制

共催：国土交通省湯沢砂防事務所・三国川ダム管理所、  
 NEXCO東日本湯沢管理事務所  
 協賛：(一社)北陸地域づくり協会  
 協力：佐藤工業(株)

## 3. 事業実施概要

◆「大源太砂防ダムと関越トンネル」コース  
 日時：平成30年6月30日(土) 10:00～16:00  
 行程：  
 10:00 越後湯沢駅西口  
 10:30-11:30 大源太川第1号砂防堰堤補強工事現場  
 12:00-15:30 関越トンネル(谷川立坑山頂で昼食)・土樽PA  
 16:00 越後湯沢駅  
 参加者：一般公募26名(新潟8、東京7、群馬4、埼玉3、愛知2、神奈川2)  
 参加費：3,000円

### 【参考】

◆「三国川ダムと八海山魚沼の里」コース  
 日時：平成30年7月1日(日) 10:00～15:00  
 参加者：一般公募9名(新潟4、東京2、神奈川2、富山1)

## 4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

本事業は、仮排水トンネルによる転流を開始する直前のタイミングで、転流前のトンネル内や鋼管締切工など工事の様子を一般公開するものである。  
 当該砂防堰堤の周辺は豊かな自然環境や四季折々の景観を活用したレクリエーション施設が集積し、年間4万人以上もの人々が訪れる地域の観光拠点となっている。当該堰堤も観光施設の一つとなっており、工事期間中も多くの観光客が訪れている。  
 併せて、関越道関越トンネルを見学コースに取り入れ、地元観光協会と連携することにより、より効果的に公共事業(防災事業)を広報することができた。今後は、民間主導のインフラツーリズムへの発展が期待される。



作業ヤードから締切工を望む



仮排水トンネル前にて